

zenschoolは 「オープン・イノベーション」 により新事業や新商品を生み出す 実践的なプログラムです

- ◆「オープン・イノベーション」：自社だけでなく他社や大学、地方自治体、社会起業家などが持つ技術やアイデア、サービスなどを組み合わせ、革新的なビジネスモデルや革新的な研究成果、製品開発、サービス開発につなげるイノベーションの方法論。
- ◆情報処理学会デジタルプラクティス2016年4月号(Vol.7 No.2)「オープンサービスイノベーション」特集へ、論文を寄稿いたしました。

すでに zenschool を受講した方は、こんな製品を世に出しました！
(サービス)



プリント基板アート「Healing Leaf」
<http://pcbart-healingleaf.com/>



2期生
加藤木さん
プリント基板設計

- 2013年6月「Healing Leaf」の発売を開始。
- 社員が2名から5名に増え、プリント基板設計だけではなく、回路設計や後工程の製品化まで業務を拡大している。(売上が約4倍)
- NHKや日経新聞など、各種メディアに取り上げられる。
- ベンチャー企業の開発案件を新規受注
- ハードウェアスタートアップのアドバイザーを務める



バネブロック「SpLink」
<http://zenmono.jp/projects/4>



4期生
村井さん
バネ製造

- 2013年5月 zenmono 開始、7月ゴール。
- 2013年12月「SpLink」の発売を開始。
- SpLink がメディアに取り上げられて会社の知名度が上がるとともに既存商品の通販での売上が増加。
- NHKや毎日新聞など、各種メディアに取り上げられる。
- 2014年3月よりロフトでの取扱いがはじまる



「想い出タクシー」
<https://fb.me/omoide.taxi/>



12期生
中澤さん
タクシー会社

- 2015年10月 zenschool12期修了
- タクシー乗車そのものが利用者の思い出に残ることをめざし、クラシカルな形状の「ロンドンタクシー」を使用した「想い出タクシー」の運行を開始
- Yahooニュースなど、71のネットメディアやTBSテレビ、NHK、日経MJなどに取り上げられる。

その成功の秘密はどこにあるのか？ 詳しくは裏面を！



参加企業の60%が自社製品を生み出し、
(サービス)
10名がクラウドファンディングに成功!

卒業生に聞いたスクールの特徴

自社製品を生み出すことが出来ます
(サービス)

CF^{*}成功に
伴う
PR効果

本業の売上が伸びます

自社製品の売上向上だけではなく、本業の新規受注が増加。自社製品を生み出した卒業生は、本業が伸びるという実績が報告されています。

事業領域が拡がります

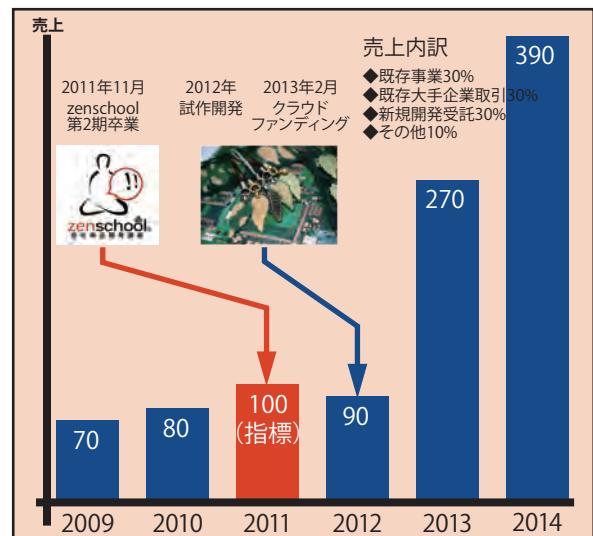
新たな問合せに応える形で新事業領域に展開。右のグラフは2期生の事例です。受講前と比較して4年後には売上は390%まで増加しています。

1社依存率が下がります

これまでの1社の発注先に依存していたような売上形態の企業の場合、1社依存率が下がります。

自社の理念、ビジョンが明確化します

(※CF: クラウドファンディング)



zenschool第2期卒業生企業の売上推移グラフ

zenschoolの進め方

Team Building

Day 1 (12h)



Day 3 (12h)
Day 4 (12h)



Inquiring
Syncronization
Concept Making

Meditation
Business Plan

Day 2 (12h)

Prototyping

Final

Presentation



Crowd Funding

Business Development

Followup

全4日間(48時間)+最終発表会+12ヶ月のフォローアップ

zenschool に興味がでてきいたら ...

詳しくは Web で

ゼンスクール

検索

<http://zenschool.jp/>

スクールの詳細や、日程に関してはHPをご参照ください。

お問い合わせ

株式会社 enmono

